

Safety

安全

労働安全衛生は、DOWAが事業を展開する上での最も重要なテーマの一つです。「安全はすべてに優先する」との基本理念に基づき、国内外の全事業所において安全衛生委員会などの組織を整備、年間計画に基づいてさまざまな安全活動を展開しています。

CSR方針

- 「安全はすべてに優先する」との基本理念に立ち、全従業員が自主的に活動に取り組み、安全衛生水準の向上を目指す
- 労働災害を防止し、従業員の健康づくりを支援する

活動の進捗状況

労働安全分野における2017年度の活動状況と、2018年度の計画は以下のとおりです。

2017年度 実績

安全重点施策	課題	指標	評価	主な実績
全社安全レベルの底上げ	地区単位横断取組の強化	度数率0.9以下	△	0.91
		強度率0.02以下	×	0.64
海外子会社安全教育の強化	来日教育、出前教育の継続実施およびフォロー確認	7回	○	8回(来日教育4回、出前教育4回)

2018年度 取り組みと目標

全社安全レベルの底上げ	地区単位横断取組の強化	→	度数率0.9以下 強度率0.02以下
海外子会社安全教育の強化	メンテナンス教育の強化	→	補修時における災害発生率の半減

重点施策

労働災害の撲滅に向けて

安全環境担当者会議

DOWAグループでは安全の取り組みとして、環境・安全部門と各事業会社および技術サポート会社の担当者が集い、「安全環境担当者会議」を毎月本社にて開催しています。直近に起きた事故・災害の状況把握や、事故・災害発生事業所でまとめた発生原因の特定や再発防止策について、事実確認し、原因に至るその視点や分析、具体的な応急および恒久対策が十分かどうかの

議論をし、フィードバックしています。

また、災害事例の共有化を行い、各事業所での未然防止の取り組みを推進しています。安全環境担当者会議で議論した内容や対策などの決定事項は、担当者から職制を通じてそれぞれの事業子会社へ展開し、情報の共有を図っています。

安全環境担当者会議の機能

- 全社安全方針の展開や通達、決定事項の伝達
- 事故災害報告の事実確認や解析、対策案の確認とフィードバックおよび横展開
- 全社活動の推進、議論
- 各社活動の共有・相互支援

現地訪問確認

環境・安全部門や各事業会社および技術サポート会社の担当者は、事故・災害が発生した場合はその事業所を訪問し、事実確認や原因、再発防止策についての確認を発生現場において実施しています。また、過去に事故・災害が発生した事業所についても再訪問し、再発防止策の有効性を確認しています。その一方で、リスクアセスメント大会や安全大会、Safety Award等での優良事例発表があった案件についても現物を確認しています。

2017年度は、2016年度に引き続き、国内および海外43事業所の安全監査を実施し、安全管理体制や手順書、装置関係、緊急対応関係について特に確認し、不十分な事業所には是正の指導を実施しました。

2017年度の現地訪問を伴う主な活動

- 安全監査
- 現地ヒヤリング・現地確認
- クロスパトロール
- 安全教育
- 安全大会
- 事故対応
- OHS遵法評価者研修
- コンプライアンスセミナー
- 地区安全会議
- 安全巡視

※OHS(Occupational Health and Safety):労働安全衛生



タイ子会社における事故発生状況確認



優良事例確認(ロックアウト・タグアウト)



コンプライアンスセミナーでの現地パトロール

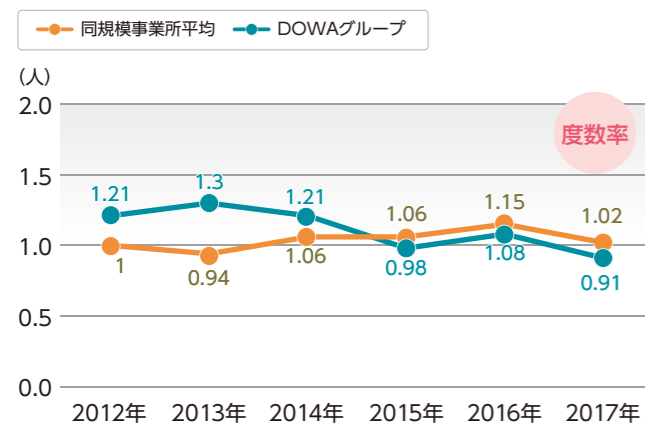
労働安全の取り組み

DOWAグループは「安全はすべてに優先する」との基本理念に立ち「全従業員が自主的に活動に取り組み、安全衛生水準の向上を目指す」という安全衛生方針のもと、全事業所において安全衛生委員会などの組織を整備し、年間安全衛生計画に基づいてさまざまな安全活動を展開しています。

労働災害の発生状況

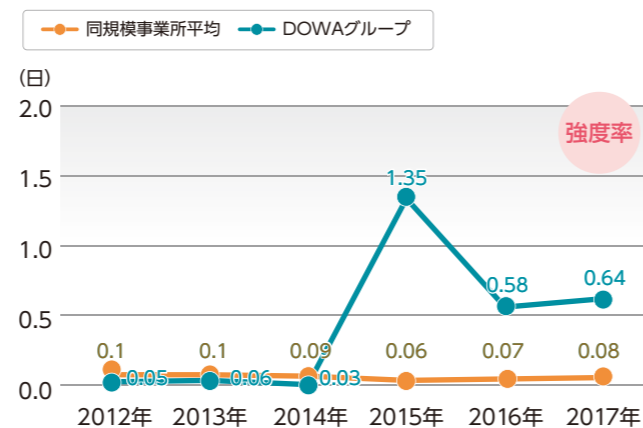
DOWAグループ全体の災害件数は長期的に見ると減少傾向にあります。2017年度は6月に重大な労働災害が発生しました。このため厚生労働省災害統計における同規模の事業所での数値と比較すると、度数率は1.02に対して0.91ですが、強度率につい

労働災害度数率の推移



ては0.08に対し0.64となり、強度率が災害統計より高い値を示しています。各事業所の安全衛生計画へ過去の重大災害をもとにした一斉総点検項目を必須項目と指定し、取り組みを強化しています。

労働災害強度率の推移



※厚生労働省労働災害動向調査製造業合計（事業所規模100人以上）との比較

度数率 100万のべ労働時間当たりの労働災害による死傷者数をもって災害の頻度を表した指標

強度率 1,000のべ労働時間当たりの労働災害による労働損失日数をもって災害の程度を表した指標

安全教育の推進

DOWAグループ リスクアセスメント発表会

グループ各社の優れた取り組みの共有と担当者の人的ネットワークの形成を通じた各社安全の取り組みレベルの向上を目的としたDOWAグループリスクアセスメント発表会を毎年6月に開催しています。

7回目の今回は、事前審査で選ばれた国内6社の取り組み発表

に加え、海外の安全大会で優秀な成績を修めたDOWAサーモテックタイランドによる安全活動の取り組みも発表しました。会場に日本国内・海外から約60名が集まり、各社それぞれの取り組みについて、活発な意見が交わされました。発表会終了後は懇親会を行い、さらなる情報交換や親睦を深めることができました。

DOWAエコシステム Global Management training

DOWAエコシステムでは、安全教育に力を入れており、その1つに東南アジア拠点における管理者層来日研修プログラムを実施しています。研修生は、DOWA本社の会議室にて、DOWAホールディングスの方針が「安全はすべてに優先する」であることを

改めて再認識し、方針が事業会社、事業子会社と展開される段階で変わっていないことを確認します。また、経営者、管理者、リーダーなど上位者が率先して「Safety First」を実践することの重要性や、安全文化の醸成の重要性を学びます。

中国安全大会

2011年にスタートした「中国安全大会」は、中国国内事業所や管理会社の責任者、安全担当者ならびに日本から環境・安全部門の責任者、安全担当者らが集まり、年2~3回の頻度で開催しています。2017年度は9月（江蘇省蘇州市）と3月（江蘇省昆山市）の

2回開催しました。安全クロスパトロールや事故災害事例の討議を異なる部門・事業所の担当者による客観的視点を交えて実施し、中国事業所全体の安全レベルの向上に取り組んでいます。



中国安全大会におけるクロスパトロールの様子



DOWAグループリスクアセスメント発表会

健康管理の推進

DOWAグループでは、健康保険組合を通じ、従業員やその家族の健康管理・増進に向け、健康診断受診やメンタルヘルス対策の推進、スポーツ行事の支援など、さまざまな取り組みを展開しています。

健康診断

一人ひとりが健康への意識を高め、心身の健康を維持できるように、毎年の定期健康診断の確実な全員受診に部門や事業所単位で取り組んでいるほか、人間ドックや婦人科健診、インフルエンザ予防接種などの各種助成制度も充実させています。また、40歳以上の被保険者および被扶養者を対象とした特定健診（特定健康

診査）の受診率向上に向け、グループ報による情報提供などを実施し、受診率は少しずつ増加傾向にあります。

さらに、スポーツや運動を通じて健康なからだを維持・増進していくよう、従業員のスポーツ行事への補助金交付制度を設け、健康づくりを支援しています。

メンタルヘルスの取り組み

DOWAグループでは、従業員の心の健康管理のため、メンタルヘルス・カウンセリング制度を運用し、専門カウンセラー（臨床心理士）による電話相談を受けられる専用ダイヤルを設置しています。誰もが安心して相談できるよう窓口は社外におき、厳重なプライバシー管理を行っています。さらに2013年度からは、自身のストレス

への気づきを促し、ストレスの原因となる職場環境の改善につなげるため、メンタルヘルスを自己診断できるストレスチェック・ツールを導入し、従業員のメンタルヘルス不調の未然防止に取り組んでいます。

時間外労働防止の取り組み

DOWAグループでは、長時間労働の改善に取り組むため、パソコンのログイン・ログアウトによる労働時間管理を進めています。さらに、1ヵ月に80時間以上の時間外労働をした従業員に上司の

面談と医師による指導を実施するなど、労働による健康障害の防止に取り組んでいます。